

デンソーは スキャンツールの **困った!** に、全力でお応えします。

デンソーは、スキャンツールの導入ご検討から、DST-i初期使用時の不安、高度なお問い合わせまで、様々なお困り事に充実のサポート体制でお応えします。

初期導入時の
わからない・・・
困った・・・に、



専任のオペレーターが
電話やファックスで
お応えします。



初めてのスキャンツール導入も安心。初期導入時の不安、お困り事は、DSTサポートセンターの専任オペレーターが電話やファックスを使って親切丁寧にお応えします。

※故障診断や修理作業に関するDST-iの活用方法のご相談は、ソフトウェアのライセンスが有効期間内にあることがご利用の条件となります。
その他、DSTサポートセンターのサポート範囲やご利用条件などについては、DST-iホームページでご確認ください。

難しい診断や、
修理内容の
困った・・・に、



故障診断のエキスパート
ダイアグマイスターが
お応えします。



慣れていない車種の診断、その診断結果の判断、故障箇所の修理方法など、診断や修理のお困り事には、全国80拠点のデンソーダイアグステーションの故障診断のエキスパート『ダイアグマイスター』が、的確にお応えします。
(有償)

デンソー
ダイアグステーション

全国 **80** 拠点

故障診断のエキスパート
ダイアグマイスター

全国 **135** 名

※ダイアグマイスターによる故障診断や診断結果のご説明は有償となります。お近くのデンソーダイアグステーションにご連絡いただき、持ち込みによる診断となります。
※デンソーダイアグステーションの店舗案内、その他、サポート範囲やご利用条件などにつきましては、DST-iホームページでご確認ください。

スキャンツール DST-i の詳しい情報はコチラから <http://www.ds3.denso.co.jp>

注意 ●ご使用の前には必ず「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
●本製品は、日本国内でのみ使用してください。

●このカタログの記載データは、2015年6月現在のものです。●仕様サイズなどは改良のため、予告なく変更することがあります。
●ソフトの種類、車両によって使用できる機能が異なります。●画面はすべてイメージです。実際の画面とは異なる場合があります。

●お問合せ・ご相談は

株式会社 デンソーセールス

本 社
〒150-0046 東京都渋谷区松濤2-15-13
TEL 03-6367-9666 (代) / FAX 03-6367-9619

北海道支社 〒003-0022 北海道札幌市白石区南郷通21南4-15
TEL 011-558-7800 (代) / FAX 011-558-7899
東北支社 〒983-0036 宮城県仙台市宮城野区若竹2-6-1
TEL 022-238-9911 (代) / FAX 022-238-9923
関東支社 〒338-0013 埼玉県さいたま市中央区鈴谷4-4-1
TEL 048-840-1177 (代) / FAX 048-840-1403
中部支社 〒457-0828 愛知県名古屋市中区宝生町4-30
TEL 052-619-1777 (代) / FAX 052-619-1425

関西支社 〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原4-2-30
TEL 06-7166-4000 / FAX 06-7166-4099
中国支社 〒730-0025 広島県広島市中区東平塚町4-21デンソー広島ビル3F
TEL 082-242-5202 (代) / FAX 082-242-5233
四国支社 〒760-0065 香川県高松市朝日町3-6-3
TEL 087-821-9750 (代) / FAX 087-821-9748
九州支社 〒812-0015 福岡県福岡市博多区山王2-6-35
TEL 092-412-1177 (代) / FAX 092-412-1191

DENSO

クラウドとつながる オートサービスの新たな扉が開く



クラウド診断・業務支援サービス

DST-クラウド

パソコン用多機能診断ソフト

DST-PC



ダイアグテスター

DST-i

進化を続ける、システムアップ可能型自動車用スキャンツール

システムアップ自由自在、ダイアグテスター DST-iからはじまる、スキャンツールの進化。

ハンディかつスピーディに使えるコードリーダーの機動性を持ちながら、パソコンソフトやクラウドサーバーと連携できるシステムアップの柔軟性で、活用スタイルに合わせた多彩なバリエーションとスキャンツールの新たな価値をご提案します。

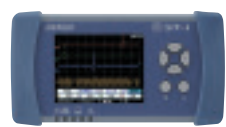
素早く
本体で作業



ダイアグテスター
DST-i ベーシックセット
(+スタンダードソフト)

整備現場における機動性を重視した
コードリーダー + 作業サポート + α機能を
搭載したハンディスキャンツール。

DST-i オシロ機能付きセット



- ・オシロの有無が選べる
2タイプ
- ・後からシステムアップも
可能

パソコンやタブレットPCで詳細を確認



パソコン用多機能診断ソフト
DST-PC 大画面とグラフィカルな視認性で、電子システムの詳細な状態を見える化するパソコン用多機能診断ソフト。

診断結果を
わかりやすく出力

類似の修理事例から
素早く整備作業

入庫履歴や車両情報を
カルテ管理

クラウドのビッグデータを活用して、ビジネス拡大、効率アップ



クラウド診断・業務支援サービス
DST-クラウド

蓄積したデータとロジックを駆使して、
ビジネスの拡大と作業効率の向上をサポートする
クラウドサーバーサービス。

安心の品質

純正機サプライヤーとして培ったノウハウと実績による、自動車メーカーの開発情報に基づいた、信頼性の高い、安心品質のスキャンツールです。



整商連推奨

DST-iシリーズは整商連（日本自動車整備商工組合連合会）の推奨機器です。



システムバリエーション		ダイアグテスター DST-i	パソコン用多機能診断ソフト DST-PC	クラウド診断・業務支援サービス DST-クラウド
対応機能		95171-0110* (ベーシックセット) 95171-0112* (オシロ機能付きセット) 95171-1276* (スタンダードソフト)	95171-1287*	95171-1298*
基本機能	ダイアグコード読取/消去	●	●	
	作業サポート	●		
	J-OBDIIモニター	●	●	
拡張機能	ECUデータモニター	▲*1	●	
	フリーズフレームデータ読取	▲*1	●	
	アクティブテスト	▲*2	●	
クラウド機能	健康診断			●
	修理支援			●
	電子点検簿			●
	カルテ管理			●

*1: J-OBDIIモニター機能にて対応しています。 *2: 一部のアクティブテストは作業サポートに含まれています。



ダイアグテスター

DST-i

日常の作業で機動力を発揮するハンディスキャンツール

- 簡単接続・簡単操作・コンパクトボディ
- 活用頻度の高い機能に特化したエントリーモデル
- USB、Bluetooth®で外部機器と連携



コンパクトボディでスピーディに作業



3つのボタンで簡単操作



DST-i ベーシックセット
[品番:95171-0110*]

【構成】



・DST-i本体 ・データリンクケーブル ・USBケーブル
・SDカード ・取扱説明書

【DST-i本体の主な仕様】

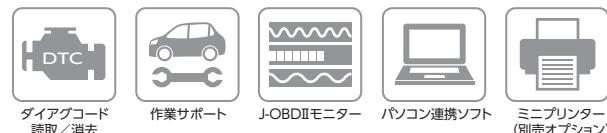
項目	仕様
本体寸法	135mm(W)×70mm(H)×35mm(D)
本体重量	約235g
電源電圧	車両電源 DC6.5～32V(車両通信コネクタ)
USB	DC4.75～5.25V
使用温度(保存温度)	0～50℃(-10～60℃)
使用湿度	35%～85%(結露なきこと)
消費電力	通常1.5W、最大2.5W(12VDC)
車両通信	ISO9141、CAN
LCD	2.7インチQVGA TFTカラー液晶
USB	USB 2.0 × 1
Bluetooth®	Bluetooth® 2.0
外部デバイス	SDメモリーカード(SD、SDHC対応)
操作キー	6個

※仕様サイズなどは改良のため予告なく変更することがあります。

ソフト【機能一覧】

DST-iスタンダードソフト

[品番:95171-1276*]



※DST-iスタンダードソフトのインストール時にパソコン(動作環境詳細はP.5参照)を使用します。
インターネット接続(ADSL以上推奨)が必要です。また、インターネットエクスプローラ8.0以上が必要です。

DST-iトラック・バス用ソフト(日野車用)

[品番:95171-1290*]



ソフトウェアライセンス証



初回インストールから1年間のバージョンアップが無償

ココが好評です!

- 暗い車室内でも見やすい高精細カラーLCD
- 高速起動・スムーズな操作を実現

ソフト【特長・機能】

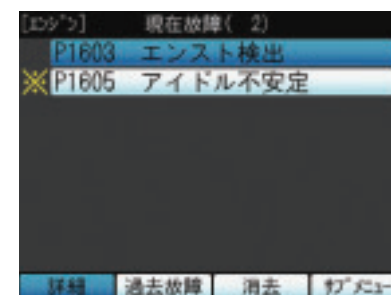


DST-iスタンダードソフト

「よく使う機能」×「わかりやすさ」

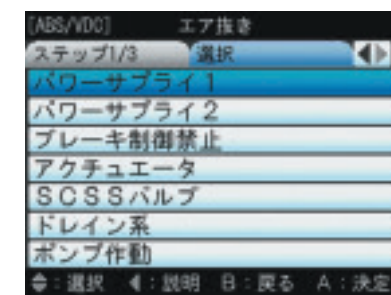
ダイアグコード読取／消去

エンジン、トランスミッション、ABS、エアバッグの基本4システムを中心に約180システムに対応。トヨタ・ダイハツの新型車にはタイムリーに対応しています。



作業サポート

ECBエア抜き、HV整備モード、急速TAS学習、DPF強制再生や部品交換時の各種学習値のリセットなどを画面を見ながら簡単に実施できます。



J-OBDIIモニター

J-OBDII規制対象車両(パワートレイン系)のダイアグコード、フリーズフレームデータ、ECUデータモニター、レディネステストに対応しています。



外部機器との親和性

ミニプリンター(別売オプション)

車両から取得した情報は別売オプションのミニプリンターに送信して、その場で印刷・提示が可能です。



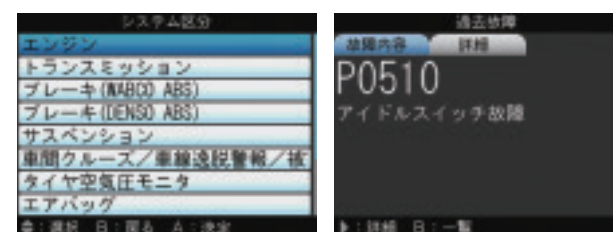
ミニプリンター
[品番:95171-1272*]



DST-iトラック・バス用ソフト(日野車用)

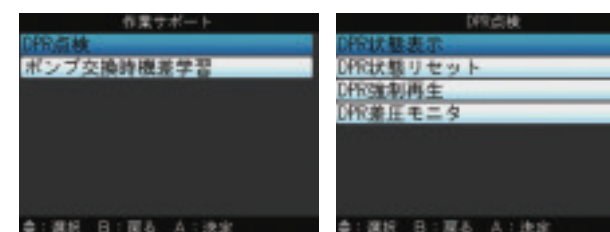
日野車用のDPR(DPF)強制再生に対応

ダイアグコード読取／消去



ディーゼル貨物車新短期規制以降の日野車両の各システムに対応しています。

作業サポート



DPR点検(状態表示、状態リセット、強制再生、差圧モニタ)とポンプ交換時機差学習に対応しています。



パソコン用多機能診断ソフト

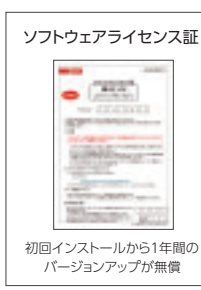
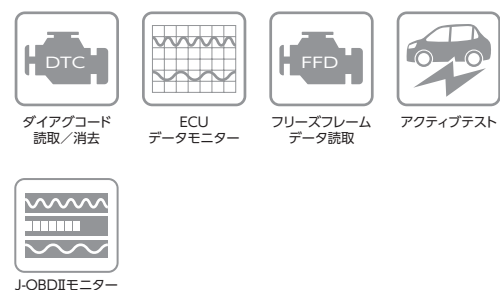
DST-PC

パソコンとリンクして多機能スキャンツールにステップアップ

- DST-iとパソコンを連携させて低コストに多機能化
- 多量なデータもパソコン画面上で見やすく表示
- 正常車のデータと並べて比較可能
- ファイル管理やレポート作成をパソコンでスマートに対応



ソフト【機能一覧】



■必要なパソコン動作環境

項目	動作環境
OS	Windows Vista/Windows 7/Windows 8.1
CPU	Intel Pentium3 1GHz 以上 OS動作要件を満たしていること
RAM	1GB以上(64bitOSの場合、2GB以上)
ハードディスク	1GB以上の空き容量
USB	USB 2.0 1ポート以上の空きがあること
ディスプレイ	1024 × 768ドット以上の解像度

※インターネットに接続できること。(ADSL以上の接続推奨)
※インターネットエクスプローラー8.0以上がインストールされていること。
※Bluetooth®2.0に対応していること。(Bluetooth®機能を使用する場合)
(Bluetooth®4.0のみ対応のパソコン・タブレットPCの場合、Bluetooth®通信での接続はできません。)

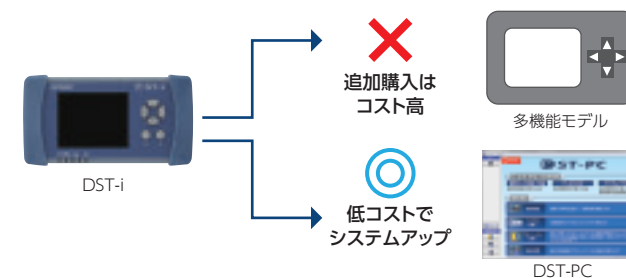
ココが
好評です!

- 異常箇所を素早く発見する波形比較機能
- フラグ機能+スクロールバーで波形表示が自由自在

ソフト【特長・機能】

パソコン用多機能診断ソフト DST-PC

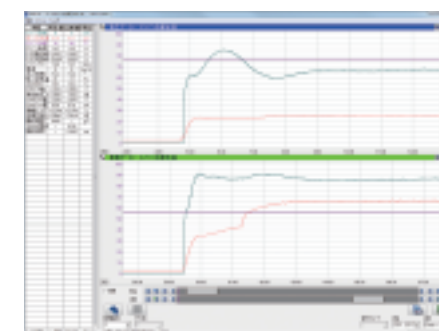
コストを抑えて多機能化



少機能なコードリーダーから多機能なスキャンツールへステップアップしたい場合は、DST-iとパソコンをDST-PCでリンクさせることで診断機能の拡張が可能。スキャンツール本体を新たに買替えることなく低コストでシステムアップすることができます。

正常データと比較して異常箇所を素早く発見

2つの測定データを1つの画面上に表示できるファイル比較機能で、正常車両と不具合車両のデータを並べて表示すれば、データモニターの各項目を数値と波形で比較できるため、異常箇所の早期発見に役立ちます。比較する車両のデータは、日整連の整備情報提供システム「FAINES(ファイネス)」から取得して活用することも可能です。



2つのデータを比較して異常箇所を発見

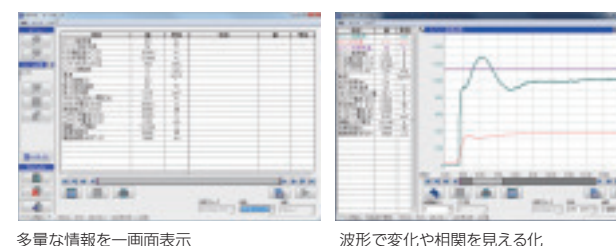


日整連「FAINES(ファイネス)」の車両データがインポート可能

*2:FAINESのご利用には別途、日整連の契約が必要となります。

FAINESは、一般社団法人 日本自動車整備振興会連合会(日整連)の商標です。

数値とグラフで抜群の視認性



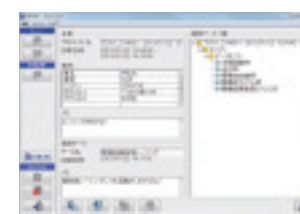
多量な情報を一画面表示

波形で変化や相関を見える化

各センサーの測定値やアクチュエータの動作状況を、数値とグラフで表示。見やすいパソコン画面上で、時系列データの変化点や複数の信号の相関など、車両の電子システムの状態を詳細に確認して故障部位の特定に役立てることができます。

プロジェクト管理機能

入庫した車両から取得したダイアグコードや、ECUデータモニターなどを1回の作業ごとにまとめて保存。複数の測定データも作業単位で管理できるため、過去に実施した作業内容を素早く読み出すことができます。



レポート印刷機能

ダイアグコードの確認結果やECUデータモニター、アクティブテストなどで取得した車両のデータは、レポート形式にしてプリントアウトすることが可能。車両の状態や診断した内容をお客様へ説明する際に活用することができます。





クラウド診断・業務支援サービス

DST-クラウド

クラウドならではの機能がスキャンツールの新たな価値を創造

- 基準値や前回値と自動比較して車両を健康診断
- 問診、事例検索、診断レポート作成をサポート
- 定期点検簿をパソコンやタブレットPCでスマートに対応
- 顧客情報や作業履歴をクラウドサーバーで一元管理
- ハイブリッド、ディーゼル専用診断メニューを追加

クラウド診断・業務支援サービス
DST-クラウド 【品番:95171-1298*】



画面の操作手順に従って
車両の取得データを送信

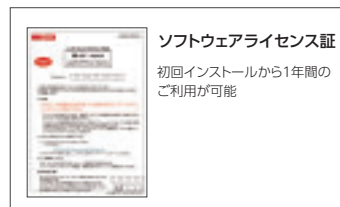
Internet

基準値や前回値と
自動比較した結果が返信

USB 2.0
Bluetooth® 2.0

※DST-クラウドを使用するには、DST-PCの使用に必要なパソコン（動作環境詳細はP.5参照）とインターネットの常時接続（ADSL以上推奨）に加えて、以下の動作環境が必要です。
・インターネットエクスプローラー8.0以上がインストールされていること。
・Java (Java Runtime Enviroment) Version7以上がインストールされていること。
（DST-PCインストール時に同時インストールされます。）
・Adobe Reader 5.0以上または同等のPDFビューワがインストールされていること。

機能一覧



※カルテ管理機能（閲覧）は、ライセンス期間終了後もご利用になることができます。

●Bluetooth®は、Bluetooth SIG, Inc.の商標です。

ココが
好評です！

- データモニターを用いた高度な診断を誰でも簡単に実施可能
- 診断作業を「見える化」しビジネスの拡大に貢献

健康診断機能【特長・機能】

入庫車両を「健康診断」してビジネスチャンスを拡大

入庫車両のECUデータモニターの測定結果を、クラウドサーバー内の基準値と自動で比較し、ダイアグコードのチェック結果と共に、診断レポートを作成します。診断レポートは「愛車の健康診断」として、検出されたダイアグコードやECUデータモニターの測定結果をお客様に説明。状態に応じて、さらに詳細な点検の誘致や、予防整備のための部品交換の促進など、ビジネスの拡大にお役立ていただけます。また、ハイブリッドシステム、ディーゼルエンジンには専用の診断メニューをご用意。それぞれの車両にあった、より詳細な健康状態をチェックすることができます。さらに、健康診断結果はクラウド上に保存され、次回入庫時には前回値との比較が可能。お客様のリピート入庫促進に活用することもできます。

コンピュータ診断レポート

カーオーナー向け

始動、アイドリング、アクセル踏み込みなど、常用的な使用を想定した様々な条件下でエンジンの健康状態をチェック。目に見えない電子システムの状態を、わかりやすいレポートで見える化。お客様に提示することで、自社の技術力、整備品質のアピールにつながります。

メカニック向け

車両から測定したデータは、基準値の他に前回測定値との比較が可能。健康診断をきっかけに、次回の来店機会を創出してお客様との絆を深めることで、顧客車両の「主治医」としての地位獲得をサポートします。



コンピュータ診断レポート



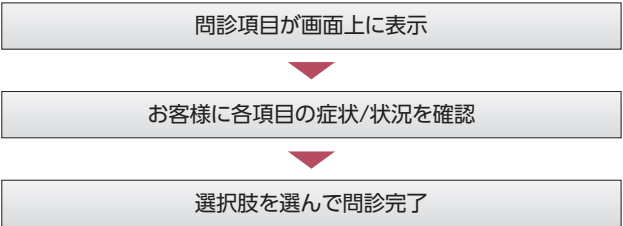
コンピュータ診断レポート

修理支援機能【特長・機能】

クラウドのロジックとデータベースの活用で、診断・修理・点検業務を効率化

「誰でも的確な問診」をサポート

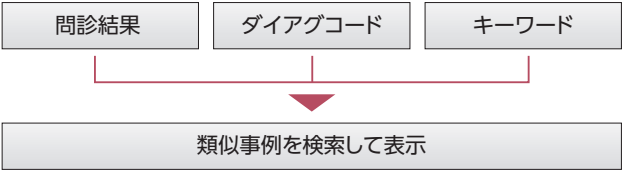
車両の不具合内容に応じて、より詳細な症状や不具合発生状況などを選択肢形式で自動表示。フロント担当者や経験の浅いメカニックでも、故障部位特定のヒントとなる情報を確実にお客様へ確認することができます。



症状に応じた問診項目を自動表示

「類似修理事例」をすばやく検索

問診した内容や車両から取得したダイアグコードなどから、クラウドサーバーに登録された類似の事例を検索し、結果を一覧で表示。検索した修理事例を参考にして、該当箇所を点検することで、診断時間の短縮が図れます。



類似の修理事例を検索・表示

「診断レポート」の作成を支援

問診情報や点検した内容、交換した部品などをまとめた「診断レポート」の作成を支援。各作業の工程ごとに、写真や解説を添えたわかりやすいレポートを作成して、お客様へ提示することができます。



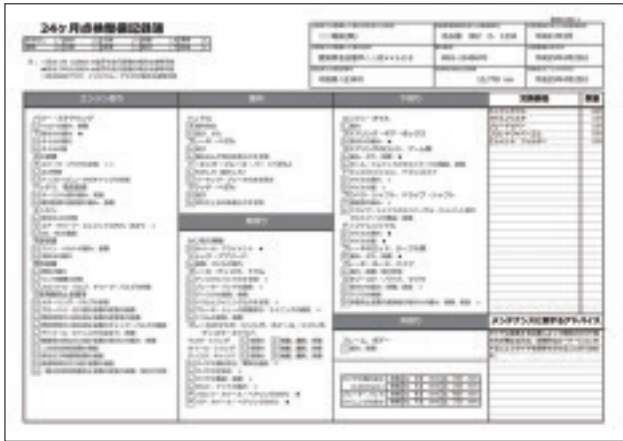
診断レポート作成例

顧客情報管理

顧客車両の整備、点検履歴をクラウドサーバーで一元管理

定期点検もクラウドで効率化【電子点検簿】

12ヶ月、24ヶ月などの点検簿を電子化。タブレットPCを使えばタッチ操作の簡単入力で作成が可能。電子データの綺麗な出力でCSを向上させ、クラウドサーバーに保管した点検簿はどこでもすばやく閲覧可能です。



24ヶ月点検整備記録簿

履歴はクラウドで効率的に一元管理【カルテ管理】

顧客車両の諸元情報やDST-クラウドの各機能を使用して車両から取得・登録したデータは、クラウドサーバーで一元管理できます。過去の履歴を一覧から検索してクリックすれば、必要な情報へ簡単にアクセスすることができます。



カルテ情報表示



ダイアグテスター

DST-i オシロ機能付きセット

車両の信号波形を高速にキャッチ

- 超小型「てのひらサイズ」オシロスコープ
- USB、SDカードでパソコンとリンク
- 最大4ch、最速64メガサンプリング/秒
- チャンネル間絶縁

パソコンで詳細に!



コンパクトに本体で!

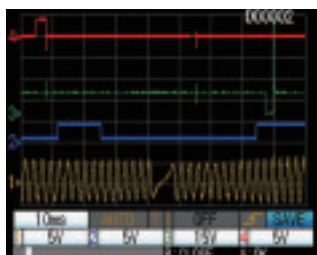


DST-i
オシロ機能付きセット
[品番:95171-0112*]

DST-iオシロスコープ機能【特長・機能】

手のひらサイズで高性能

コンパクトな本体の中に高速・高精度なADコンバーターを搭載。各チャンネル間は絶縁されているため、アースが異なるセンサーも同時に測定できます。



燃料噴射、カム・クランク角信号、CAN通信波形などが確認可能

パソコン連携オシロスコープ

SDカードへ保存したデータは、パソコン用ソフトで詳細な解析が可能。また、USBケーブルで接続すればパソコン上で直接車両のデータ収集が行えます。

※Bluetooth®接続には対応していません。



波形比較やマーキング機能で異常な信号波形を発見

【構成】



・DST-i本体 ・データリンクケーブル ・USBケーブル
・SDカード ・取扱説明書 ・オシロプローブ(2本) ・グラウンドケーブル
・オシロスコープソフトウェア(DST-iホームページより無償ダウンロード)

【オシロスコープの主な仕様】

	単体モード	パソコンモード
チャンネル数	標準2ch(最大4ch*1)	
時間軸レンジ	500nsec/div~10sec/div	
電圧レンジ	20mV~15V/div	
定格入力電圧	70V	
記録媒体	SDメモリーカード (SD、SDHC対応)	ハードディスク
最高サンプリング	64MS/sec	
長時間計測*2	最速32kS/sec、 最大記録時間40時間	最速640kS/sec、 最大記録時間40時間

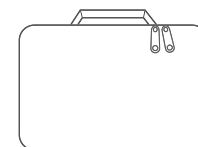
*1:オプションのオシロチャンネル追加キット(2ch)が必要です。
*2:記録可能時間は設定条件により異なります。

※パソコン連携オシロスコープを使用するには、DST-PCに必要なパソコン(動作環境詳細はP.5参照)に加えて、ハードディスクの空き容量が10GB以上あることを推奨します。

オプションリスト

DST-i本体用アクセサリ / ケーブル類

収納ケース



[品番:95171-3104*]

データリンクケーブル
横出しタイプ



[品番:95171-1174*]

マツダ旧車用
変換ケーブル



[品番:95171-1184*]

ミニプリンター関連

ミニプリンターセット



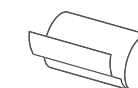
[品番:95171-1272*]

プリンター用電池パック



[品番:95171-2107*]

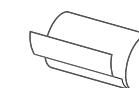
ロール紙(1本)



11m

[品番:95680-1005*]

ロール紙(10本)



15m

[品番:998002-103*]

オシロスコープ用オプション

オシロチャンネル追加キット(2ch)

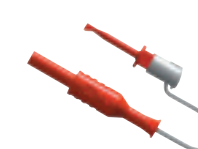


[品番:95171-1274*]

プローブアタッチメント



ワニ口クリップ
[品番:95502-1060*]



ICクリップ
[品番:95502-1061*]



先端ニードルタイプ
[品番:95171-1288*]

資料ダウンロード

適用車両一覧や取扱説明書などの各種資料はこちらからダウンロードできます。

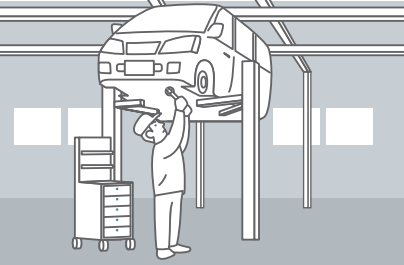
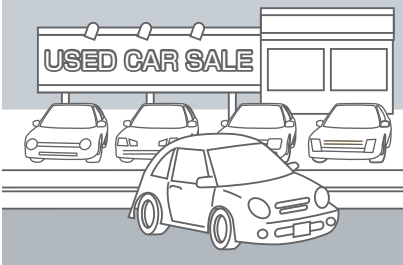
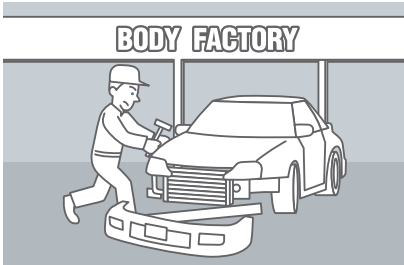
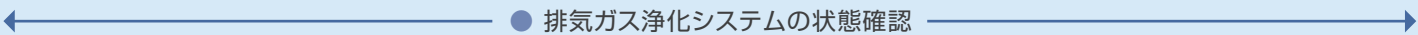
<http://www.ds3.denso.co.jp/dst-i/manuals.html>



クルマのコンピュータを診断・調整する役割だったスキャンツールを、 様々なオートサービスシーンで活用される電子ビジネスツールへ導きます。

ダイアグコードの読取/消去、部品・油脂交換時の作業サポート、故障部位特定のためのECUデータ モニターやアクティブテストに加えて、クラウドサーバーと連携した新機能が、幅広いオートサービスの現場で活躍します。

■主要機能と活用シーン

		活用シーン▶	車検・点検・整備	中古車の下取り・販売	故障診断・修理、部品交換	鈑金修理
▼ システムバリエーション		▼ 主な機能				
ダイアグテスター		 ダイアグコード読取/消去	● 入庫車両の状態確認 ● 納車前検査、品質説明	● 下取り時の車両の状態確認 ● 販売時の品質証明	● 故障系統の見極め ● 作業終了後のコード消去	● 入庫車両の状態確認 ● 誤検出したコードの消去 ● 納車前点検、品質証明
		 作業サポート	● 電子制御ブレーキエア抜き ● DPF強制再生 ● ハイブリッド整備モード移行、など		● ECU学習値のクリア ● スタータ作動回数の消去 ● 急速TAS学習、など	
		 J-OBDDIIモニター				
パソコン用多機能診断ソフト		 ECUデータモニター			● 故障部位の絞り込み (ECUデータの確認)	
		 フリーズフレームデータ読取			● 故障部位の絞り込み (故障発生時の車両状態を確認)	
		 アクティブテスト			● 故障部位の絞り込み (アクチュエータの動作確認)	
クラウド診断・業務支援サービス		 健康診断	● 健康診断レポート提示 ● 技術力/品質アピール	● 健康診断レポート提示 ● 販売時の品質証明	● 基準値/前回値との比較	● 入庫車両の状態確認 ● 納車前点検・品質証明
		 修理支援			● 的確な問診項目の表示 ● 類似事例の検索 ● 修理レポート作成	
		 電子点検簿	● 点検簿の電子化			
		 カルテ管理				

※車両やシステムにより使用できる機能は異なります。